

平成 29 年度 事業計画書

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

1、事業実施の方針

●**子どもの貧困の課題**が注目を集める中、全国を巡回する啓発（講演会等）の取り組みや、地域での「子ども食堂」に代表される具体的な支援の取り組みが広がっています。しかし、子どもの貧困の課題、特に母子の貧困の課題は社会背景によるものも多く、簡単には解消できるものではありません。**女性の労働環境の課題**や、**子どもの福祉・教育制度の課題**など、もっともっと多くの方に現状を知っていただき、制度自体を子どもと女性の視点に立ったものへと変化させていく必要があると考えています。

また、虐待を受けた子どもが、将来 PTSD やうつ、統合失調症を発症したり、アルコール・薬物依存になる確率が高いことが報告されています。そうすると安定した就労も難しく、貧困状態に陥る可能性が高いことが予想されます。**子ども虐待が貧困を生む**、そういう側面からも子ども虐待という悲劇を無くしたいという思いを強くしています。

○子どもの貧困への取り組み

貧困を理由に「食に困る」、「学べない」、「居場所がない」子どもをゼロにしようと、山口県山口市で実施されている「**子ども明日花プロジェクト**」という取り組みがあります。そのプロジェクトをモデルに、日光市の子どもの貧困の現状を把握し、多くの人を巻き込みながら課題解決に向けた行動計画を立て、具体的な支援を行っていくプロジェクトを立ち上げます。「子ども食堂」や「子どもの遊び場」、「学びの場」などをボランティア中心に各地に立ち上げ運営していくのと同時に、その運営資金も計画的に広く募っていくというようなイメージです。子どもやお母さんに対する具体的な取り組みに**寄付やボランティアの形で多くの人の参画を求めながら**、子どもの貧困という課題への理解を深めていただき、同時進行で政策提言も行っていく、長期的には制度の変化までも目指す必要があると考えています。

○子ども虐待を無くす取り組み

昨年立ち上げた「キッズルーム」を充実させます。やはり乳幼児期からの支援は効果的で、立ち上げから半年の間でも子どもの成長を見せつけられました。去年は週 3 日の開所でしたが、保育士等の資格を持つ職員を増員し、平日毎日の開所ができるようにします。

昨年の経験から、対象家庭の掘り起しが進んでいくと 1 か所ではお預かりしきれない場合も考えられます。そこで、将来的には、Your Place ひだまりと高德ひだまりの 2 か所とも乳幼児の預かりができるように準備していきたいと考えています。また、大きな委託費等の財源がない事業ですので、継続して「キッズルーム」を運営し乳幼児の育ちを支えていけるよう、寄付金を主とした財源確保に取り組んでいきます。

2、事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係わる事業

① 虐待防止・発見のための相談事業

事業内容	日時	実施場所	回数	支出額
24 時間対応の相談窓口を開設し、電話や面談による相談事業を実施する。	毎日	・日光市家庭児童相談室 ・子どもと親の相談室	随時	10,201,250
	<p>○日光市家庭児童相談室</p> <p>ケース情報などが完全共有される中、日光市とだじょうぶが協働で相談対応にあたっている。この分野に関する市の政策の優先順位の変化や、担当職員の異動などに左右されず、今の形を維持できるようにするために、意見交換の機会を持つなどして、相互の理解、信頼を深めていく。</p> <p>昨年度に引き続き、3人の職員が相談員として従事し、NPOであることの強みを生かしながら対応していく。</p> <p>○子どもと親の相談室</p> <p>NPO独自の相談窓口として、子どもの年齢や状況などにより市の相談室の枠からはみ出してしまうケースを中心に対応していく。</p>			

② 虐待されている子どもの保護に関する事業

事業内容	日時	実施場所	従事者数	支出額
ショートステイ事業の実施	随時	Your Place ひだまり 高德ひだまり	4人（居場所兼任）	0
	<p>実施内容</p> <p>何らかの事情で家にいることができない子で、児童相談所の一時保護やショートステイなどの制度の枠からはみ出たケースや対応が間に合わないケースなど、必要に応じて自主事業として対応していく。緊急一時的な数日の預かりが基本となる。</p>			

③ 虐待防止のための啓発事業

事業内容	実施内容	支出額
児童虐待をテーマとした講演会や研修会の企画と運営、講師派遣、等	<p>○子育て応援セミナー（日光市委託事業）</p> <p>子ども虐待予防のための子育て講座を開催する。</p> <p>同じ内容で年2回開催／家庭児童相談室 2F 会議室等にて参加定員それぞれ 10人／従事者 1人</p> <p>（第1回は5月9日（火）地域子育て支援センターを会場に開催）</p>	115,700

<p>児童虐待をテーマとした講演会や研修会の企画と運営、講師派遣、等</p>	<p>○子どもの貧困をテーマに講演会を企画、実施する。</p> <p>職員が企画運営委員として参画する「全国校区・小地域福祉活動サミットin NIKKO」という全国フォーラムの分科会として、「(仮題)動かずにはいられない！貧困を理由に子どもから“機会”を奪わないための取り組み」と題した講演会を開催する。</p> <p>日時：11月30日（木）14:15～17:15 会場：日光市藤原総合文化会館 or ホテル三日月 講師：石田 聡氏（下野新聞）、ひだまり卒業生（予定） 梶山 由美（だいじょうぶ理事長） コーディネーター：石井 大一郎氏（宇都宮大学）</p> <p>○ボランティア説明会・ボランティア体験デイの実施</p> <p>だいじょうぶとともに地域で子どもや家庭に寄り添うパートナー育成を目指し、ボランティアの発掘・コーディネートを行う。 +理事長以外の職員でも実施できるように準備していく。</p> <p>○社会的養護を担う大人を地域に増やすための講演会を実施する</p> <p>地域で子どもたちに積極的に関わってもらう大人を増やしていく。今年度は、養育里親についての理解を進める「養育里親報告会」を実施する。</p> <p>○講師派遣</p> <p>他団体や行政からの要請に応じて、講演会やパネルディスカッション等に人員を派遣する。 随時／県内各所にて／従事者2人</p> <p>○子ども虐待をなくそう県民の集い</p> <p>だいじょうぶが加盟する子ども虐待防止ネットワークとちぎで、フォーラム等のイベントを企画、実施する。 年1回／宇都宮市内にて／従事者8人</p> <p>○その他、視察研修の受け入れ、メディア取材の受け入れを随時行う。</p>	
--	---	--

④児童虐待防止に関する研究事業及び政策提言

事業名	日時	実施場所	従事者数	支出額
虐待してしまう親向けの回復プログラムの開発・実施	9月6日~全13回	とちぎ福祉プラザ等	3人	957,100
	実施内容			
	OMY TREEペアレンツ・プログラム 現在3人のファシリテーターに加え、新しいファシリテーターを育成し、3人のうち誰かが欠けてもプログラムが実施できるように備える。			

事業名	日時	実施場所	従事者数	支出額
各種委員派遣	随時	県内各所	2人	0
	実施内容			
	行政等が実施する各種委員会や市民会議に職員を派遣する。			

⑤子どもが健全に育つ環境づくりを支援する事業

事業内容	日時	実施場所	従事者数	支出額
養育困難家庭への訪問支援	毎日(随時)	<ul style="list-style-type: none"> ・ケースのご家庭等 ・Your Place&高德ひだまり 	5人(兼任)	1,612,250
	事業実施内容			
	○母親や子どもに寄り添い、家庭に行って様々な支援事業を行う居場所利用ケースから家庭支援への移行を進めていく。			

事業内容	日時	実施場所	従事者数	支出額
支援の必要な子どもと母子の居場所事業	<ul style="list-style-type: none"> ・月~土 ・水~月 	<ul style="list-style-type: none"> ・Your Place ひだまり ・高德ひだまり 	<ul style="list-style-type: none"> ・5人 ・5人 	16,166,200
	事業実施内容			
	虐待や貧困などの理由で、家で安心して暮らせない支援の必要な子どもを、放課後居場所に預かり、遊びの支援や食事提供、入浴や洗濯の支援等を行い、当たり前の生活を体験し、味方となる大人の存在を示していく。			

	<p>ケースごとに家庭状況を精査し、居場所利用頻度を設定することにより、居場所の適正人数を守れるよう調整を行い、1対1に近い対応を実現するよう留意する。○様々な体験プログラムの提供</p> <p>職員の技術を生かした種々の自然体験プログラムなどを開催し、子どもたちの欠けた体験を補う。</p> <p>○外遊び連れ出し支援</p> <p>居場所を利用する子の中から、休日に外出できず、外で思いっきり遊べない子を自然の中に連れ出し、のびのびと遊べるような支援を行う。</p> <p>○学習支援</p> <p>Your Place で毎週土曜日を中心に実施する。地元の学習塾「S & S セミナー」との協力体制をとりながら、受験生を中心に、小学校高学年から高校生までのケースに対応していく。</p>	
--	---	--

事業内容	日 時	実 施 場 所	従事者数	金 額
乳幼児の一時的な託児（保育）事業	月～金	Your Place ひだまり等	3人	5,344,926
	事 業 実 施 内 容			
	<p>○キッズルームの運営</p> <p>母親の養育力不足や、病気、貧困等の理由で支援が必要な乳幼児を預かり、保育園等に入園し所属ができるまでの期間、一時的な保育を行っていく。</p> <p>その結果、母親の育児ストレス軽減や就労支援につながり、子どもに対しては、家庭で欠けている養育をおぎない、健全な発達を促すことができる。</p> <p>1日2人以上の保育士を配置し、定員を5人として、小規模無認可保育園に準ずる形での運営を行う。</p>			

事業内容	日 時	実 施 場 所	従事者数	金 額
社会的自立を目指す母子のステップハウス事業	随 時	高德ひだまり	3人（居場所兼任）	29,451
	事 業 実 施 内 容			
	<p>1ケース 2～6か月を目途に自立に向け支援が必要な母子を受け入れる、無料の支援付き住居を運営する。利用中に自立に必要な資金を貯めていただくなど準備を進めながら育児や家事も学んでいただく。</p>			

事業内容	日 時	実 施 場 所	従事者数	金 額
(仮称)子どもの 貧困撃退プロジ ェクト事業	随 時	市内各所	3人	0
	事 業 実 施 内 容			
	<p>本気で「日光市から貧困で辛い思いをする子どもを無くそう」と考えている方を募り、集まった方たちで、調べ、検討し、活動するプロジェクトを立ち上げていく。</p> <p>日光市の子どもの貧困の現状とその原因、背景を調べ、どうすれば子どもの貧困をなくせるのかを考え、必要な活動をすべて挙げていく。その活動に必要な人員や資金等の資源も試算し、課題解決のための動きを可視化する。そうして、多くの思いある人、企業にボランティアや寄付等の形で参加を求め、徐々に形にしていき将来的に課題解決を目指す。</p> <p>プロジェクトの立ち上げ期は、だいじょうぶ職員が事務局を担い、プロジェクトの推進役となる。</p>			

(2)その他の事業

事 業 名	事 業 内 容	実 施 日 時	支 出
「だいじょうぶ」グッズやその他の物品の 販売事業	バザーなどの企 画・運営	○バザー（有志実行委員会にて実施） ・あかね祭り 9月 ・シルバー祭り 3月	0